２／１３（木）の発表

報道発表資料の配付日時　　２月１３日（木）１６時００分

発表項目（行事名）	令和７年度（2025年度）　地域政策推進事業（振興局独自事業）について ～檜山振興局分～		
記者レクチャーのお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	■ 令和７年度（2025年度）、檜山振興局が取り組む地域政策推進事業（振興局独自事業）について、次のとおり実施を予定していますので、お知らせします。 【振興局独自事業】 〔個性ある地域づくりを推進するため、振興局自らが地域の関係者との連携・協働のもと、地域に根ざした政策を進める事業〕		

【１】地域創生推進事業
　地域課題の解決と道の総合戦略の推進を図るため、振興局が地域と連携して迅速かつ的確に地域に根ざして取り組む事業。

年　度	令和７年度	令和６年度	令和５年度
事業数	５事業	５事業	３事業
予算額	１０，２１７千円	１０，４４５千円	５，８６８千円

【２】地域政策コラボ事業
　地域課題の解決と道及び市町村の総合戦略の推進を図るため、振興局が市町村と協働して取り組む事業。

年　度	令和７年度	令和６年度	令和５年度
事業数	３事業	４事業	４事業
予算額	７，６０４千円	７，６９９千円	１１，６２６千円

【合計】
　８事業　１７，８２１千円

（事業詳細：別紙参照）

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)

担当（連絡先）	檜山振興局地域創生部地域政策課（担当：課長　山本） ＴＥＬ　ダイヤルイン　０１３９－５２－１２５９

令和７年度（2025 年度） 地域政策推進事業（振興局独自事業）一覧 ＜檜山振興局＞

㊐は新たな取組

【１】地域創生推進事業

<table>
<tr><th>事　業　名</th><th>事　業　概　要</th></tr>
<tr><td>

〇洋上風力発電関連産業参入促進支援事業

・予 算 額　3,270 千円
・所　　管　商工労働観光課

</td><td>

洋上風力発電の檜山沖での導入に向けた動きを契機とした地元企業の洋上風力関連産業への参入及び雇用の創出等により、持続的な檜山地域の活性化を図る。

<table>
<tr><th>事　項</th><th>主な内容</th></tr>
<tr><td>関連企業ワークショップ</td><td>〇檜山洋上風力関連企業参入ネットワークの立ち上げ
〇促進区域指定後を見据えた勉強会の開催</td></tr>
<tr><td>先進企業ディスカッション</td><td>〇関連産業・業務分野への理解促進に向けた先進地視察</td></tr>
<tr><td>人材確保</td><td>〇建設事業者の持続可能経営に向けた若年層の人材確保
〇関連産業の業務に必要な資格取得講習の開催</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td>

㊐檜山地域人材確保総合対策事業

・予 算 額　3,015 千円
・所　　管　商工労働観光課、地域政策課、農務課、林務課

</td><td>

人口減少や少子高齢化の進行などにより人手不足が深刻化する檜山地域において、幅広い分野で担い手を確保・育成するため、地域内の人材の地元産業への就業促進、地域外に流出した人材のＵターン促進及び外国人材の活用･定着を図る。

<table>
<tr><th>事　項</th><th>主な内容</th></tr>
<tr><td>地域内の人材の確保・定着</td><td>〇地元高校生を対象とした企業見学会の実施
〇出前授業等を通じた農業の担い手育成・確保
〇林業の魅力を伝える PR の実施・研修会等の開催</td></tr>
<tr><td>地域外の人材のＵターン促進</td><td>〇地元出身の求職者向けＵターン就職促進支援</td></tr>
<tr><td>外国人材の活用・定着</td><td>〇外国人受入・多文化共生推進イベント等の開催</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

〇檜山地域ヒグマ防除対策推進事業

・予 算 額　1,596 千円
・所　　管　環境生活課

ヒグマが人里へ頻繁に出没するなど人とヒグマの軋轢が高まっているため、出没経路遮断に効果がある電気柵の設置・啓発を行うとともに、人とヒグマを空間的にすみ分ける「ゾーニング」の導入促進やヒグマ出没を想定した実地訓練等により地域対応力の強化を図る。

事　　項	主な内容
出没対策	〇出没経路遮断に効果のある電気柵設置・啓発
人材育成	〇ヒグマ市街地出没対応訓練の実施 〇ゾーニング導入促進に向けた説明会の開催 〇ヒグマ基礎データ収集のための試料採取研修の実施
普及啓発	〇啓発キットの製作・実演

〇「ゼロカーボンひやま」ステップアッププロジェクト

・予 算 額　1,487 千円
・所　　管　環境生活課

檜山地域の脱炭素化を進めるため、管内各町の地域プロジェクトを支援するとともに、教育機関と連携した取組や、普及イベント等の開催を通じ、地域全体の気運醸成を図る。

事　　項	主な内容
2050 年現役世代への教育・啓発	〇高校生を対象としたワークショップ開催、フィールドワークの支援等
檜山×〇〇×脱炭素プロジェクト	〇地域課題と結びつけた体験型イベント等の開催

〇ひやま農林業持続的発展推進事業

・予 算 額　849 千円
・所　　管　農務課､林務課

人口減少に伴う農産物消費量や木材需要が低迷する中、ひやまの農林業を持続的に発展させるためには､農産物の差別化による収益性向上を図るとともに､地域に芽生えてきた地域材利用の動きを継続・拡大していくことが重要であることから、関係機関と連携し、高付加価値化に係る取組及び道南スギをはじめとした地域材の利用拡大の取組を推進する。

事　　項	主な内容
高付加価値化	〇農産加工品の試作・販路開拓 〇農業生産者向け研修会の開催
地域材利用拡大	〇地域材の利用拡大 PR イベントの開催 〇非住宅分野の事例に関する勉強会の開催

合　　計	１０，２１７千円（５事業）

【２】地域政策コラボ事業

<table>
<tr><th>事　業　名</th><th>事　業　概　要</th></tr>
<tr><td>

○檜山地域関係人口定着促進事業

・予 算 額　3,032 千円
（うち民間資金活用額 357 千円）
・所　　管　地域政策課

</td><td>

全道よりも早く人口減少･少子高齢化が進む檜山地域において、関係人口の創出･定着や移住定住の促進に向けた取組を進めるとともに、ふるさと納税の増収を図ることで持続可能な地域社会のモデルを構築する。

<table>
<tr><th>事　項</th><th>主な内容</th></tr>
<tr><td>関係人口創出事業</td><td>○首都圏企業や檜山管内にゆかりのある方に向けた首都圏ＰＲイベントの開催</td></tr>
<tr><td>ふるさと納税推進事業</td><td>○各町のふるさと納税の推進に向けた情報発信</td></tr>
<tr><td>ワーケーション推進事業</td><td>○企業向け研修用コンテンツの PR</td></tr>
<tr><td>ひやま地学協働推進事業</td><td>○管内高校との連携・協働による地学協働の推進</td></tr>
<tr><td>地域おこし協力隊員定着促進事業</td><td>○地域おこし協力隊の制度活用支援
○協力隊の活動を生かした仕事づくりのための研修会</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td>

○檜山の観光高付加価値化促進事業

・予 算 額　2,335 千円
（うち民間資金活用額 500 千円）
・所　　管 商工労働観光課、地域政策課

</td><td>

檜山地域の認知度向上や周遊促進を図るため、管内の独自性ある歴史文化資源やアウトドアアクティビティ資源の新たな価値創出や商品造成、SNS を活用した情報発信等を行う。

<table>
<tr><th>事　項</th><th>主な内容</th></tr>
<tr><td>歴史文化資源価値創出・誘客促進事業</td><td>○旅行商品造成に向けたセミナーの開催
○モデルルートの作成とモニターツアーの実施
○日本遺産等の PR に向けた情報発信</td></tr>
<tr><td>アウトドアアクティビティ商品造成支援事業</td><td>○専門家の招へいによる商品造成支援
○地域資源のガイド力向上に向けた支援</td></tr>
<tr><td>ひやまファン獲得に向けた情報発信</td><td>○ひやまファンの獲得に向けた SNS による情報発信</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td>

○オール檜山・食の魅力向上事業

・予 算 額 2,237 千円
・所　　管 商工労働観光課

</td><td>

檜山管内の食産業の魅力向上を図るため、関係機関等と連携し、地域資源を最大限に活用したプロモーション活動及び販路拡大に向けた支援により、地域経済の活性化を図る。

<table>
<tr><th>事　項</th><th>主な内容</th></tr>
<tr><td>認知度向上・販路拡大</td><td>○檜山特産品フェア「ひやマルシェ」（どさんこプラザ・管内道の駅等で実施）の開催</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td>７，６０４千円（３事業・うち民間資金活用額 857 千円）</td></tr>
</table>